<(総合運転試験版)パッケージソフト及びデジタル証明書 インストールツール(有効期限チェック機能版)のQ&A>

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社 ソリューション事業推進部 2017年6月

[2017.6.9]



ご質問	回答
Q1 次期パッケージソフトを次期掲示板からダウンロー ド後に疎通確認を実施したら、「E111」接続エラー となりログオンができません。	A1 総合運転試験(フェーズ I 7/10開始)が始まるまでは、ログオンはできません。
Q2 次期パッケージソフトを次期掲示板からダウンロー ドしました。「利用者情報登録(URY)」業務にて パスワードを変更したいのですが、実施できません。	A2 総合運転試験(フェーズ I 7/10開始)が始まるまでは、「利用者情報登録(URY)」業務 は実施できません。
Q3 次期パッケージソフトをダウンロードする準備を 行っておりますが、「.NET FramWork 4.6」 は必要でしょうか。	A3 以下ご案内いたします。 「.NET FramWork 4.6」のインストール(オプション) Windows 7、または8.1で.NET Framework 4.6が未導入の場合、次期パッケージソフト をダウンロードする際にインストールを求められる場合があります。その場合には、以下 の手順を実施してください。(Windows 10をご利用の場合はOSに標準インストールされ ているため、インストールは不要です。) 1. 本体「NDP46-KB3045557-x86-x64-AllOS-ENU.exe」を実行します。 2. インストールウィザードにしたがって、インストールを実施します。 3. 日本語言語パック「NDP46-KB3045557-x86-x64-AllOS-JPN.exe」実行します。 4. インストールウィザードにしたがって、インストールを実施します。



ご質問	回答
Q4 デジタル証明書は、次期においても現行の証明書を 使用できますか。	A4 現行NACCSを利用しているデジタル証明書を引き続き第6次NACCSでも利用が可能です ので、改めて取得する必要はありません。
Q5 デジタル証明書インストールツールについて、 Ver1.0とVer1.1の違いはなんですか。また、必ず バージョンを上げる必要がありますか。	A5 Ver1.0とVer1.1の違いは、有効期限チェック機能の有無となります。 Ver1.1のデジタル証明書インストールツール(※有効期限チェック機能版)については、 デジタル証明書の有効期限に気づかずに失効してしまい業務実施が不可となることを防ぐ ために開発されたものでありますので、必ずVer1.1へのバージョンアップを実施してく ださい。
	【参考】 <デジタル証明書インストールツール(※有効期限チェック機能版)について> ・第6次NACCSよりデジタル証明書の有効期限(取得日から1年間)を、デジタル証明書 インストールツールで管理します。これによりNACCSを起動しなくても有効期限の28 日前に、更新を促すポップアップが出力されるようになります。



デ焼問	回答
こ月回	
Q6 デジタル証明書インストールツール(※有効期限 チェック機能版)のインストールについて開発経緯 や、手順方法、その他、留意事項を教えてください。	A6 1.本年6月5日にリリースされましたデジタル証明書インストールツール(※有効期限 チェック機能版)については、OS起動時にデジタル証明書の有効期限(取得日から1年 間)を、デジタル証明書インストールツールで管理するものです。これによりNACCSを 起動しなくても有効期限の28日前に、更新を促すポップアップが出力されデジタル証明 書の更新漏れを防ぐことができます。
	第6次NACCS総合運転試験実施要領のP146 3.【手順2】デジタル証明書インストー ルツールのインストール手順を参考にインストールする前に必ず、管理者権限 (Administrator)により実施してください。
	デジタル証明書インストールツール(※有効期限チェック機能版)の掲載場所について は、NACCS利用者専用掲示板(第6次版)に掲載しております(※Q7参照)のでこち らから管理者権限にてインストールツール(※有効期限チェック機能版)の入れ直しを実 施してください。インストール完了後にデスクトップに「デジタル証明書インストール ツール」と「デジタル証明書有効期限チェック」の二つのアイコンが作成されます (※Q8参照)。また、インストール起動後のツールのウインドゥタイトルが「デジタル 証明書インストールツールVer1.1」であることを確認してください。Ver1.1である場合 は、2017年6月5日リリースのツールとなります。
	2. 本年6月5日以降にVer1.0版インストールツールをデジタル証明書更新等のために実行した場合、インストールツールVer1.0版からVer1.1版へのバージョンアップを自動的に実行します。デジタル証明書インストールツール(※有効期限チェック機能版)を標準ユーザ権限にて実行すると、エラーが繰り返し表示される事象が、一部お客様の端末において発生いたしておりますのでご注意ください。対処策といたしましては、大変お手数ですが管理者権限のあるアカウントにてNACCS利用者専用掲示板(第6次版)のサイトからVer1.1版インストールツールをダウンロードしてからデジタル証明書の更新等を実行していただくようお願いいたします。 なお、既に取得済みのVer1.0のツールに関しては、アンインストールは不要です。







ご質問	回答
Q8 デジタル証明書インストールツールがバージョン アップ (Ver1.1)したことを確認する方法はありま すか。	A8 デスクトップに「デジタル証明書インストールツール」と「デジタル証明書有効期 限チェック」が作成されるので、存在することを確認します。 また、「デジタル証明書インストールツール」起動後のウィンドウタイトルが「デジタ ル証明書インストールツール」と表示されている場合は、2015 年12 月リリースの Ver1.0 となり、「デジタル証明書インストールツールVer1.1」と表示されている場 合は、2017 年6 月リリースのツールとなります。
	Fジタル証明書インス トールツール」と「デジタル証明書有効期 限チェック」が作成されるので、存在する ことを確認します。
	 デジタル証明書インストールツール Ver1.1の場合 デジタル証明書インストールツールVer1.1の場合 デジタル証明書インストールツールVer1.1 デジタル証明書インストールツールVer1.1

